

令和6年度 高校向けアントレプレナーシップ教育出張授業 募集要項

※本事業の実施は、令和6年2月定例愛知県議会(3月25日閉会)における予算の成立を条件とします。

1 本事業の目的

多様なキャリアの選択肢を知り、どのような職業についても必要となるアントレプレナーシップ(チャレンジ精神、創造性等)の重要性を理解してもらうことで、将来の選択肢の幅を広げ、様々なフィールドで活躍できる人材を育成するため、県内の高校に対し、総合的な探究の時間等で起業家等による出張授業を実施します。

2 本事業の内容

高校生が新たなキャリアの選択肢を知り、アントレプレナーシップの重要性を理解してもらうため、授業の中で、起業や事業創出に携わる方から、自身のキャリアや事業を行うきっかけを聞く等の出張授業を実施します。

(1) 実施高校

県内の高校・高等専門学校等(公立・私立)

(2) 実施規模

10校程度(申込先着順)

(3) 開催期間

令和6年6月1日から令和7年2月28日までのうち1日

※実施が決定した高校と4月以降に個別に調整の上、日程を決定します。

(4) 実施人数・時間

原則、1校につき、学年単位で連続2コマ(約90分)×1回程度で完結する授業を実施します。※クラス単位での実施や、1コマでの実施など人数や時間の調整は可能です。

(5) 実施内容

(ア) タイムスケジュールの例(2コマ(90分)程度の場合)

時間	内容	詳細
5分	オープニング	高校およびファシリテーターから趣旨説明
10分	会社や起業についてレクチャー	ファシリテーターから、会社の仕組みや起業についてのレクチャー
60分	起業家等による講演 ・講演 15分 ・対話 45分	①何をやっている人か?、②どんな学生時代だったか?、③その時の経験で今と繋がっている原体験は?、④起業のきっかけは?、⑤失敗と試行錯誤の経験は?※双方向の対話など状況に合わせて検討します。
10分	クロージング	AICHI STARTUP SCHOOL 高校基礎編告知(令和5年度の参加者の声、応募告知)

(イ) 実施テーマ

下記のテーマから第3希望まで選択ください。希望テーマに合わせ講師を調整します。別紙「授業テーマ別講師例」をご参考ください。

※スケジュール等の都合でご希望に添えない場合があります。ご了承ください。

- ① SDGs
- ② グローバル
- ③ デザイン・アート
- ④ IT・サイエンス
- ⑤ 医療・健康
- ⑥ 専門性（法律など）
- ⑦ スポーツ

(6) 参加費
無料

- (7) 学校の先生への依頼事項
- ・ 実施に向けた調整（事前打合せ2～3回程度）
 - ・ 音響や資料投影のための機材準備、資料の印刷
 - ・ 授業のオープニングでの趣旨説明

(8) 授業実施までの業務フローの例（6月に授業を実施する場合の目安）

1	申込		授業実施時期やテーマなど、申込書にご記入のうえ、メールで提出をお願いします。
2	実施決定	申込後 2週以内	申込後2週以内に、メールにて実施可否を回答します。 ※ただし令和6年2月定例愛知県議会における予算の成立日（3月25日）以降とします
3	初回事前 打合せ (オンライン)	授業実施 8～7週前	授業内容のイメージのすり合わせや日程の制約等の確認を行います。申込時にいただいた情報をもとに講師の選択肢を数名提案します。
4	講師確定	授業実施 6～5週前	日程の最終調整のうえ、授業実施日程、講師、テーマを確定し、ご連絡します。
5	第2回事前 打合せ (オンライン)	授業実施 5～4週前	講師との顔合わせ、授業内容の共有、授業当日の準備等の確認を行います。 ※基本、打合せは2回で完結予定です。3回以降は必要に応じて実施します。
6	授業実施	授業当日	学校にて、音響・資料投影設備等の準備をお願いします。授業の進行は運営スタッフや講師が行います。

(9) 申込期間

令和6年3月11日から令和6年4月30日まで

※定数に達しましたら受付を終了します。

(10) 申込方法

愛知県スタートアップ推進課の Web サイトから申込書をダウンロードの上、申込書を添付しメールにてお申込みください。

・ Web サイトタイトル：

「令和6年度 高校向けアントレプレナーシップ教育出張授業の実施高校を募集します！」

・ Web サイト URL：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/startup/highschool2024.html>

・ メール：

startup@pref.aichi.lg.jp

※実施が決まりましたら、申込後2週間以内にメールにて返信いたします。

(ただし令和6年2月定例愛知県議会における予算の成立日(3月25日)以降とします)

(11) 留意事項

- ・ 実施決定後の辞退・キャンセルはご遠慮ください。
- ・ 本事業は委託事業により実施します。いただいた情報は委託事業者に共有します。
- ・ 担当の先生が変更となった場合は、後任の先生の連絡先をご連絡ください。
- ・ 本事業における取組は、起業家教育の普及のために本事業 Web サイトにおいて公表することがあります。

(12) 問合せ先

申込にあたり、ご不明点等がございましたら、下記にご連絡ください。

愛知県経済産業局革新事業創造部スタートアップ推進課

創出・成長支援グループ 永井

メール： startup@pref.aichi.lg.jp

電話番号： 052-954-6859

授業テーマ別登壇者例

SDGs	グローバル	デザイン・アート
<p>西アフリカの世界最貧国で、NPO 法人を設立した女性のお話。 最も困難な状況に陥る子どもたちへの奨学金給付支援・農村部小学校定額給付支援、10代のシングルマザー復学支援・男子中高生への性教育プログラムに従事。</p>	<p>カップル夫婦の対話支援サービスを立ち上げ、20名弱の仲間と共同で事業運営をする傍ら、複数法人の新規事業推進支援や研修設計・提供をしている女性のお話。 対話・コーチング／パラレルキャリア／海外の教育をテーマに講演・ワークショップに登壇している。 大手人材・情報サービス企業おける本業に加え、コーチングや若手社会人を対象としたキャリア支援を実施し、個人事業主として独立した。</p>	<p>設計事務所勤務をしながら、都内で地方創生・デザインの法人会社を起業した男性のお話。 北陸地方出身で、建築・デザインの知識と経験を応用し、自分の専門分野のみの捉われない仕事をしている。 建築の面白さ、職能の奥行き の深さ、障壁を越えたか掛け算で新境地を目指す目指し方、好きを起点にモチベーションやスキルを伸ばしていく方法についてお話ができる。</p>
IT・サイエンス	医療・健康	専門性（法律など）
<p>インドでデジタルマーケティング会社を起業した女性のお話。 信託銀行に勤務後、ベンチャー企業にて海外 IR /マーケティング活動を支援しながら、同社のウェブコンテンツ制作を担当。産休を機に SEOライターとしてパラレルワークを開始し、翌年、夫の転勤で家族で移住したインドにて起業。本業の傍ら、マイクロインフルエンサーとしても活動している。</p>	<p>セクシャルウェルネスブランドの共同代表としてジェンダーレスコンドームケース制作に注力した女性のお話。 知り合いの卵巣の病気をきっかけに、中高生の頃からセクシャルヘルスや女性特有の病気に興味を持ち始める。高校卒業後、大学で福祉分野からセクシャルヘルスや性教育を学ぶ。大学卒業と同時にニュージーランドに渡り、現地 NPO 法人で女性支援活動に従事したのち、帰国後、起業。</p>	<p>企業法務を専門とする弁護士（男性）のお話。子ども向け法律関連書籍の総合監修や、中高の政治経済・公民の授業で、「法律学入門」「弁護士の仕事」というテーマで講義を担当。 宇宙ビジネス、アグリテック、フードテックといった特定の産業領域にも精通している。 専門の「企業法務」は、会社買収、経営権争い、新規事業創出に関することについてお話ができる。</p>

※ 登壇者・授業の内容は一例です。スケジュールの都合等、登壇が難しい場合もございます。
あらかじめご了承ください。